

令和2年度富良野市社会福祉協議会事業報告

事業名	事業の内容	事業の概要
<p>1. 会務の運営</p> <p>1) 役員会</p>	<p>①第1回社協役員会（書面決議） 決議日 令和2年5月20日 同意者 14名（理事14名） ○業務（行事）等報告について ○寄付金受納報告について ○令和元年度富良野市社会福祉協議会一般会計補正予算専決について（3/31付） ・法人運営事業第2次補正予算 ・法人運営事業第3次補正予算 ・生活困窮者サポート事業第2次補正予算 ・デイサービス事業第3次補正予算 ・ホームヘルプ事業第2次補正予算 ○社会福祉法人富良野市社会福祉協議会定款の一部改正について ○令和元年度富良野市社会福祉協議会事業報告について ○令和元年度富良野市社会福祉協議会一般会計及び特別会計収支決算報告について ○第4四半期・決算監査報告について ○令和2年度第1回評議員会書面による決議について</p> <p>②第2回社協役員会 と き 令和2年9月1日 と ころ 地域福祉センター集会室 出席者 14名（理事11名、監事3名） ○業務（行事）等報告について ○寄付金受納報告について ○第1四半期監査報告について ○地域福祉部会の報告について（当日配布） ○富良野市生活福祉資金の報告について ○給与規程の一部改正について</p> <p>③第3回社協役員会（書面決議） 決議日 令和2年12月16日 同意者 14名（理事14名） ○業務（行事）等報告について ○寄付金受納報告について ○第2四半期監査報告について ○富良野市生活資金貸付事業の報告について（別紙1） ○生活困窮者サポート事業の報告について（別紙2, 別紙3） ○令和2年度富良野市社会福祉協議会一般会計及び特別会計補正予算について ・権利擁護センター事業会計 ～第1次補正予算</p> <p>④第4回社協役員会（書面決議） 決議日 令和3年1月22日 同意者 14名（理事14名） ○評議員選任・解任委員補充について</p> <p>⑤第5回社協役員会 と き 令和3年3月18日 と ころ 地域福祉センター集会室 出席者 15名（理事12名、監事3名） ○業務（行事）等報告について ○寄付金受納報告について ○第3四半期監査報告について ○社会奉仕部会の報告について（当日配布資料） ○令和2年度富良野市社会福祉協議会一般会計及び特別会計補正予算専決について ・デイサービスセンター事業会計 ～第1次補正予算 ・デイサービスセンター事業会計 ～第2次補正予算</p>	<p>○年5回開催 （5月・9月・12月・1月・3月）</p>

事業名	事業の内容	事業の概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護センター事業会計 ～第2次補正予算 ○職員給与規程の一部改正について ○令和3年度富良野市社会福祉協議会事業計画（案）について ○令和3年度富良野市社会福祉協議会一般会計及び特別会計収支予算（案）について ○令和3年度経理規定第30条による資金の繰替使用について ○令和2年度第2回評議員会書面決議による決議の省略について 	
2) 評議員会	<p>①第1回社協評議員会（書面決議） 決議日 令和2年5月29日 同意者 34名（評議員34名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉法人富良野市社会福祉協議会定款の一部改正について ○令和2年度富良野市社会福祉協議会一般会計補正専決について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業 ～第2次補正予算 ・法人運営事業 ～第3次補正予算 ・生活困窮者サポート事業 ～第2次補正予算 ・デイサービス事業 ～第3次補正予算 ・ホームヘルプ事業 ～第2次補正予算 ○令和元年度富良野市社会福祉協議会事業報告について ○令和元年度富良野市社会福祉協議会一般会計及び特別会計収支決算報告について ○第4四半期・決算監査報告について <p>②第2回社協評議員会（書面決議） 決議日 令和3年3月31日 同意者 34名（評議員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉資金及び生活困窮者サポート事業貸付金不納欠損処分について ○令和2年度富良野市社会福祉協議会一般会計補正予算専決について <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護センター事業会計 ～第1次補正予算（10/8付） ～第2次補正予算（3/1付） ・デイサービスセンター事業会計～第1次補正予算（12/25付） ～第2次補正予算（2/9付） ○令和3年度富良野市社会福祉協議会事業計画（案）について ○令和3年度富良野市社会福祉協議会一般会計及び特別会計収支予算（案）について ○令和3年度経理規定第39条による資金の繰替使用について 	○年2回（5月・3月）定期開催
3) 部会	<p>①第1回地域福祉部会 とき 令和2年9月1日 ところ 地域福祉センター集会室 出席者 8名（部会員5名、事務局3名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉推進指定事業（町内会福祉活動助成事業）令和2年度新規及び継続指定の審査 <p>②第1回社会奉仕部会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催</p> <p>③第2回社会奉仕部会 とき 令和3年3月18日 ところ 地域福祉センター相談室 出席者 6名（部会員3名、事務局3名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度共同募金助成について ○生活困窮者サポート事業の貸付状況について 	○随時開催 ○各部会の機能充実と専門化の強化
4) 監査	<p>①令和元年度第4四半期・決算監査 とき 令和2年5月12日 ところ 地域福祉センター集会室 出席者 7名</p> <p>②令和2年度第1四半期監査 とき 令和2年8月20日 ところ 地域福祉センター集会室 出席者 7名</p>	○年4回内部監査実施 ○業務会計監査を実施し、事業の適正化を監査。

事業名	事業の内容	事業の概要
	③令和2年度第2四半期監査 と き 令和2年11月11日 ところ 地域福祉センター集会室 出席者 7名 ④令和2年度第3四半期監査 と き 令和3年2月16日 ところ 地域福祉センター集会室 出席者 7名	
5) 事務局体制の整備	○随時整備及び強化をしていく	○職員の資質向上に努め、介護保険事業等の経営並びに地域福祉センター運営管理等の体制の強化を図る。
2. 財政基盤の確保 1) 一般会費の確保 2) 特別会費の拡大 3) 補助金・交付金・寄付金・配分金・委託料の確保 4) 社会福祉基金の積立と利用	○一般会費 183町内会 3,620,250円 ○特別会費 378件 1,404,000円 ○随時適正確保に努める ○随時実施	○各町内会・農事組合等に一般会費の適正納入を依頼(6月) ○市内各事業所・商店・企業等に特別会費を依頼(7月)。 ○市・道社協・道共募等からの補助金・交付金・寄付金・配分金・委託料等の適正確保に努める。 ○基金の積立及び的確な管理運用に努める。
3. 地域福祉活動の推進 1) 第5期地域福祉実践計画の推進 2) 広報活動の推進 3) 要援護者早期発見・早期援護 4) 共同募金・歳末たすけあい募金運動の啓発推進	○第5期地域福祉実践計画の推進 ①社協だよりの発行 年4回(4月・6月・9月・1月) ②ホームページの更新 ○随時実施 ①赤い羽根共同募金運動 ・10月1日～12月31日の3ヶ月間実施 ・戸別・特志募金の取りまとめ実施 ②歳末たすけあい募金運動 ・11月15日～12月15日の1ヶ月間実施 ・各町内会・農事組合に封筒及び町内一括により実施 ・ひとり親世帯・施設入所児・重度寝たきり介護者・市内福祉施設に見舞金として配分	○富良野市策定の「富良野市地域福祉計画」と連携し「社協第5期地域福祉実践計画」を実施。 ○社協活動啓発に努める。 ○関係機関・団体との情報活動を強化し、要援護者の早期発見・早期援護に努め、在宅福祉サービスの増進を図る。 ○共同募金・歳末たすけあい募金運動の啓発と推進を図る。

事業名	事業の内容	事業の概要
<p>4. 福祉のまちづくり事業の推進</p> <p>1) 福祉のまちづくり推進会の組織</p> <p>2) 福祉のまち推進センター設置</p> <p>3) 地域生活支援事業</p> <p>4) 住民参加による地域福祉事業</p> <p>5) 福祉のまちづくり事業のメニュー</p>	<p>○福祉のまちづくり委員会の開催 ・年1回開催 地域福祉センターにて開催</p> <p>○令和2年度相談実績 一般相談 2,141件</p> <p>①地域福祉推進指定事業 令和3年3月31日現在 10町内会を指定</p> <p>②地域推進センター設置事業 東山地域福祉活動連絡会の1ヶ所を指定</p> <p>○随時実施、支援</p> <p>①除雪支援ボランティア事業 ・利用者数延べ 27世帯 ・協力者数 206名</p> <p>②ボランティアスクール事業 ・今年度はコロナで中止</p> <p>③子育て支援事業 ・対象者 歳末要援護世帯の新1年生 ・件数 0件</p> <p>④福祉機器貸出事業 ・貸出件数 5件</p> <p>⑤低所得者対策事業 ・支給件数 111件</p> <p>⑥出前福祉講座 ・依頼件数 0件</p>	<p>○福祉のまちづくり事業の推進の為、委員会を立ち上げ、企画・立案・提言及び評価を行なう。</p> <p>○地域住民の様々な福祉・生活問題に応じる総合相談窓口を設置し、金銭・生活・トラブル・就業等の相談を受ける。</p> <p>○生活支援事業と住民参加を基盤とした、小地域ネットワークづくりを推進する。</p> <p>○ボランティアの発掘、育成等ボランティアセンター機能の充実と、住民参加を基調とする支援事業の推進を図る。</p> <p>○市内の中学校・高校・市連合の協力により、障がい者・高齢者宅の除雪ボランティアを実施。</p> <p>○市内の中学生・高校生を対象に各種体験を実施。</p> <p>○歳末たすけあい要援護世帯で新1年生を対象に、文房具等の購入資金として図書カードを贈呈。</p> <p>○寝たきり高齢者及び障がい者に福祉機器（介護用品）等を貸出する。</p> <p>○要保護世帯を対象に暖房用燃料の一部支給を行う。</p> <p>○町内会・老人クラブ・ボランティア団体・学校等の依頼により出前の福祉講座を実施。</p>

事業名	事業の内容	事業の概要
<p>5. 在宅福祉活動の推進</p> <p>1) 地域福祉センター「いちい」の指定管理者受託</p> <p>2) 一人暮らし高齢者ふれあいの集い事業</p> <p>3) ひとり親世帯へオードブル贈呈事業</p> <p>4) 高齢者安全杖支給事業</p> <p>5) 敬老祝い品贈呈事業</p> <p>6) 車椅子貸出事業</p> <p>7) 介護用ベッド貸出事業</p> <p>8) 高齢者疑似体験セットの貸出</p>	<p>○地域福祉センター事業 ・延利用者数572名 ・延利用団体73団体</p> <p>①実施回数 年1回(延5回) 【富良野地区・山部地区・東山地区】 ②対象者 75歳以上の一人暮らし高齢者 (今年度は各校区の小学生と絵手紙を通じた交流) ③送付数 ・高齢者259名 (富良野小111名、東小58名、扇山小58名、山部小24名、樹海小8名)</p> <p>①贈呈日 令和2年12月31日 ②対象者 児童扶養手当を受給し、希望したひとり親世帯 ③贈呈数 133名 ④贈呈方法 事前に希望調査を行い、希望された方に当日社協に来てもらい直接手渡し</p> <p>○安全杖支給件数 52本支給</p> <p>○敬老祝い品贈呈件数 234名贈呈</p> <p>○貸出件数 21台貸出</p> <p>○貸出件数 2台貸出</p> <p>○貸出件数 3件 15セット</p>	<p>○市より指定管理委託を受け、地域福祉活動の拠点施設として運営する。</p> <p>○富良野市内に住む75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に引きこもり・孤独感の解消等を目的として実施。</p> <p>○富良野市内に住むひとり親世帯に調査を行い、明るい年越しを過ごしてもらうことを目的に年末オードブルを贈呈。</p> <p>○歩行困難な高齢者・障がい者等に対し、安全杖を支給。</p> <p>○数え76歳を迎える方に敬老のお祝いとして祝い品を贈呈。</p> <p>○歩行が困難な高齢者・障がい者等に対し、車椅子を貸出。</p> <p>○介護用ベッドが必要な方に対し、介護用ベッドを貸出。</p> <p>○地域及び学校に「高齢者疑似体験セット」を貸出。</p>
<p>6. 要援護者福祉活動の推進</p> <p>1) 生活困窮者サポート事業貸付 生活困窮者安心サポート事業給付(北海道社会福祉協議会事業)</p> <p>2) 生活福祉資金の貸付</p> <p>3) 歳末たすけあい募金の配分</p> <p>4) 生活困窮者自立支援事業</p> <p>5) 被保護者自立支援事業</p> <p>6) 日常生活自立支援事業</p>	<p>○貸付件数 21件 483,513円</p> <p>○給付件数 3件(道社協) 85,231円</p> <p>○教育支援資金 0件 0円 ○緊急小口資金(特例) 74件 11,350,000円 ○総合支援資金(特例) 27件 11,091,000円 ○富良野市生活資金 71件 10,080,000円</p> <p>①要援護世帯配分 144世帯 1,440,000円 ②寝たきり老人等介護者慰労金 14名 140,000円 ③施設入所児配分金 8名 40,000円 ④施設配分金 2施設 60,000円 ⑤クリスマス贈呈 133名 266,000円</p> <p>○相談・支援件数 延260件</p> <p>○相談・支援件数 延285件</p> <p>○相談・支援件数 延265件</p>	<p>○低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象に、生活福祉資金の貸付を行なう。</p> <p>○ひとり親世帯や寝たきり老人介護者等に対し、年末に市民の善意の「歳末たすけあい募金」を配分。</p> <p>○北海道社会福祉協議会より、日常生活自立支援事業の業務委託を受け、日常生活自立支援事業の推進を図る。</p>

事業名	事業の内容	事業の概要
7) 権利擁護センター事業	○相談・支援件数 延883件 ・法人後見件数 8件 ・安心預かりサービス利用件数 17件	○認知症や知的・精神障がい等で判断能力が不十分な方々を対象に、権利擁護センター事業の推進を図る。
7. ボランティア活動の推進		
1) ボランティア指定校の指定促進	○指定学校数 12校指定	○市内の学校を指定し、福祉教育の推進と家庭・地域への福祉活動の普及を図る。
2) 学童・生徒ボランティア活動推進会議の開催	○令和2年12月25日 12校参加	○ボランティア指定校間の情報交換・連絡調整並びに研修活動を実施する。
3) 福祉ボランティア活動の援助	○随時、援助支援を実施	○ボランティア連絡協議会の育成援助をはじめ、本市のボランティア活動について援助を行う。
4) 福祉施設と連携強化	○随時、連携調整を図る	○各福祉施設との連携を図り、福祉サービスの向上を図る。
5) 青少年ボランティアの育成	○青少年サークル「ねーびる」と事業の連携を図る	○市教育委員会と連携し、青少年ボランティアを育成。
6) ボランティアセンター機能の充実	○随時実施	○ボランティアの情報発信と収集の強化を図る。
8. 地域ふれあい支援事業		
	①ふれあい託老事業 ※12月中コロナ感染予防のため休止 ・実施回数 年47日開催（毎週日曜日） ・登録人数 15名 ・利用者数 延 537名 ・参加ボランティア数 延 271名	○高齢者の一時見守りサービスを実施。
	②ふれあいサロン事業 ・実施回数 開催地域17ヶ所（7ヶ所実施）延45回開催 （麻町・山部・東山・東部第2・北の峰町・朝日町・東部第1若葉町・布部・瑞穂町・新富町・西町・緑町・栄町・扇山東春・桂木北斗）※下線開催箇所 ・利用者数 延509名 ・参加ボランティア数 延204名	○地域主催の高齢者の集い事業。
	③ミニサロン事業 ・実施回数 開催地域17ヶ所（16ヶ所実施）延308回開催 ・利用者数 延2,229名 ・参加ボランティア数 延 739名	
9. 介護保険事業の推進		
1) 居宅介護支援事業	○予防給付件数 延 142件 ○介護給付件数 延 610件	○介護保険で認定を受けた方へケアプラン・介護サービス等の計画を作成。
2) 訪問介護事業 【ホームヘルプサービス事業】	○利用者数 延 433名 ○訪問回数 延 4,197回	○介護保険で認定を受けた方へ生活援助及び身体介護のサービスを提供。

事業名	事業の内容	事業の概要
3) 通所介護事業 【デイサービス事業】	○開催日数 253日 ○登録者数 延 831名 ○利用者数 延 4,609名 ○ボランティア数 延 464名	○介護保険で認定を受けた方へ日帰りで食事・入浴・機能訓練等のサービスを提供。
4) 低所得者に対する利用者負担減免事業	○減免者数 1名	○介護保険事業の利用者で低所得者に対し、利用者負担額の一部を減免。
10. 障がい者自立支援事業の推進		
1) 居宅介護・重度訪問介護事業 【ホームヘルプサービス事業】	○利用者数 9名 ○訪問回数 延 1,799名	○障がい者の方へ、生活援助及身体介護のサービスを提供。
2) 基準該当生活介護事業 【デイサービス事業】	○実登録者数 0名	○障がい者の方へ、日帰りで食事・入浴・機能訓練等のサービスを提供。
11. 自立支援事業の推進	○実登録者数 0名	○要介護認定を受けていない方で、サービスを必要とする方に、生活援助のサービスを提供。
12. 各種福祉団体の活動助長	○助成団体 ・福祉団体 9団体 ・ボランティア団体 12団体	○各種福祉団体等の活動推進のための助成を行う。
13. その他の福祉活動		
1) 行食用テントの貸出	○貸出件数 4件 11張	○各種行事・イベントに行食用テントを貸出。
2) 市民弔慰福祉はがき利用促進	①福祉はがきの利用 ・利用件数 125件 24,910枚 ②弔慰金の支給 ・支給件数 194件 595,000円 ③寄付金 ・寄付件数 136件 8,480,446円	○福祉はがきの趣旨の普及を図る。 ○葬儀の際、弔慰金を支給。 ○葬儀の際の寄付。
3) 地域福祉センターの広報活動	○広報誌等による広報活動の実施	○地域福祉センターを広く市民にアピールし、在宅福祉援助活動の推進を図る。